



**Volk Optical Inc.**  
7893 Enterprise Drive  
Mentor, OH 44060, USA  
電話番号: 440-942-6161  
ファックス番号: 440-942-2257  
電子メールアドレス:  
volk@volk.com

EC REP

EU 代表者:

Rudolf Riester GmbH  
Bruckstraße 31  
72417 Jungingen, ドイツ  
メール: [info@riester.de](mailto:info@riester.de)  
電話: +49 74 77 / 92 70-0  
ファックス: +49 74 77 / 92 70-70



## Volk (ボルク) オプティカル Chalam 直像 SSV®硝子体切除術用 ACS®レンズ

### 日本語:取扱説明書

#### 使用目的

Volk (ボルク) Chalam 直像 SSV®硝子体切除術用 ACS®レンズは、眼底検査のため、および眼球内の異常の治療で使用されるためのものです。

#### 仕様

製品	製品コード	倍率	視野角度 (静的/ 動的)	適用可能な接触 設計	縫合リング
フラット SSV®ACS®	VFLATSSVACS	0.92	30°	SSV®	必要ではない
High MagSSV®ACS®	VFHMSSVACS	1.50	28°	SSV®	必要ではない
Mid Field SSV®ACS®	VMFSSVACS	0.50	40°	SSV®	必要ではない
15° プリズム SSV®ACS®	VPRISMSSVACS	0.90	30° オフセット	SSV®	必要ではない
30° プリズム SSV®ACS®	V30PRISMSSVACS	0.90	30° オフセット	SSV®	必要ではない
45° プリズム SSV®ACS®	V45PRISMSSVACS	0.90	30° オフセット	SSV®	必要ではない
Chalam AFX SSV®ACS®	VAFXSSVACS	0.82 (air-filled)	30°	SSV®	必要ではない

#### 取扱説明書

- 他の直像硝子体網膜外科手術用レンズと統一された方法で有資格の医師によって使用されるものです。
- Volk (ボルク) Chalam 直像 SSV®硝子体切除術用 ACS®レンズには、蒸気滅菌が必要です。
- 自己安定型 (SSV®) 接触式レンズは、眼球上で位置決めリングまたはハンドルを必要とせず安定した位置決めが可能で、強膜圧迫中にも安定性のあるレンズです。
- 網膜の照明には、適切な拡散光ファイバー・ライトパイプ、または横型円筒形光ファイバー・ライトパイプおよび高強度光源を使用することをお勧めします。
- 滅菌したレンズは、手術室の周囲温度に安定させておかねばなりません。これによって、術中に意図せずレンズが曇ることが避けられます。
- この接触式レンズは、粘着性のある、無菌の涙液様液 (メチルセルロース、または同様の界面溶液) を凹接触面 (患者側) に適用する必要があります。無菌の粘着性のある涙液用結合流体を一滴、使用の際に適用してください。
- ご使用前に、触面を点検して、破片や引っかき傷などの破損がないことをご確認ください。

#### 警告:

- 接触面に、損傷の徴候が認められる場合には、レンズを使用しないでください。
- 角膜とレンズの接触面の間に適切な種類および適切な量の結合流体がない限り、レンズを使おうと試みしないでください。
- 角膜に高い圧力がかかると房水の動態に影響を及ぼす恐れがあるので圧力が過度にならないように配慮していただく必要があります。
- 理由の如何を問わず、網膜画像が不明瞭な場合、または焦点が合わない場合は、レンズをご使用にならないでください。
- デバイスに関連して発生した重大なインシデントは、ユーザーおよび/または患者が設立された加盟国の製造業者および管轄当局に報告する必要があります。

#### 再処理

#### 警告:

- 徹底的な、手洗いによる洗浄処理が推奨されます。
- 腐食性の洗浄剤 (酸、アルカリなど) は推奨されません。界面活性剤入り中性洗剤が推奨されます。

#### ユースポイントでの準備:

- 新品であっても使用されたものでも、レンズが汚れていたら、洗浄しなければなりません。
- 体液が付いた場合、洗浄の前に、ユニットに付いたまま乾かしてしまうことは認められません。余分な体液は取り除いてください。
- 汚染された物質を取り扱うための一般的な予防措置が取られなければなりません。
- 表面に汚染物質が乾燥して付着することを最小限に抑えるために、機器の使用後すぐに、洗浄しなければなりません。
- 最近洗浄された、消毒された、および/または殺菌された機器に、汚染が持ち込まれないことを確実にするために、危機は、常に、適切な方法によって取り扱われる必要があります。

#### 再処理の制限:

繰り返し洗浄、消毒および滅菌を行っても、利用方法に従って処理される場合、Volk (ボルク) Chalam 直像 SSV®硝子体切除術用 ACS®レンズが受ける影響は最小限です。本製品の寿命は、通常、ご使用による摩耗および損傷によって決まります。

#### 洗浄前の準備:

次の機器の洗浄、消毒、および滅菌のご案内は、染物質が乾燥して危機に付着させないことに役立ちます。可能であれば、レンズを水中に置いておくか、濡った布で覆っておきます。



**Volk Optical Inc.**  
7893 Enterprise Drive  
Mentor, OH 44060, USA  
電話番号：440-942-6161  
ファックス番号：440-942-2257  
電子メールアドレス：  
volk@volk.com

EC REP

EU 代表者：

Rudolf Riester GmbH  
Bruckstraße 31  
72417 Jungingen, ドイツ  
メール：[info@riester.de](mailto:info@riester.de)  
電話：+49 74 77 / 92 70-0  
ファックス：+49 74 77 / 92 70-70



## 洗浄、消毒、滅菌

### 洗浄：

必要な洗浄方法を選択してください。

方法 A：	中性洗剤と清潔な柔らかい綿の布または綿棒によって洗浄します。レンズハウジングの中の保持リングが緩まないように、時計回りにレンズの表面を洗浄してください。柔軟剤（保湿剤）を含有する洗剤を使用しないでください。
方法 B：	Volk（ボルク）プレジジョン・オプティカル・レンズクリーナー（POLC）は、本機器には推奨されません。
方法 C：	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 温めた水道水（30°C～43°C）1ガロン（3.7853 リットル）につき、2オンス（56.698グラム）の酵素洗剤（Enzolなど）を溶かした作りたての液を用意します。</li> <li>2. 液体の中にそれぞれの機器を20分間浸します。</li> <li>3. 浸した後、機器のリングのぎざぎざの表面を柔らかい毛のブラシでこすり洗いし、レンズ部分を、クリーナーや汚れの跡がすべて取り除かれるまで、柔らかい布で拭いてください。レンズの表面を時計回りの方向に拭いてください。すべての隙間やその他の届きにくいエリアには特に注意を払ってください。注意：ひっかき傷を避けるために、レンズはブラシで洗わずに柔らかい布を使ってください。</li> <li>4. 室温の水道水を溜めた中で、目に見える洗浄剤が完全に除去されるまで、機器を丹念にすすいでください（流水の下ですすぎないでください）。</li> <li>5. 新しく（上記の手順1によって）調合した酵素剤の溶液に機器を移して20分間超音波処理してください。</li> <li>6. 超音波処理した後に、室温の水道水を溜めた中で、目に見える洗浄剤が完全に除去されるまで、機器を丹念にすすいでください（流水の下ですすぎないでください）。</li> <li>7. それぞれの機器に破片が残っていないか点検してください。破片が見つかった場合には、新しく調合した洗浄液での洗浄過程をもう一度行なってください。</li> </ol>



### 注意：

レンズ表面の破損を回避するために、接触エレメントを、決してアルコール、過酸化水素もしくはアセトンを使用して洗浄しないようにしてください。

### 消毒：

1. 再利用できる外科手術用機器には完全な滅菌が必要です。消毒は、完全な滅菌に次ぐ、オプションの手段としてのみ容認されます。
2. 方法Aまたは方法Cの洗浄方法に従ってください。
3. 以下の表から、溶液を1種類選択してください。

消毒剤	濃度	最短漬け置き時間	最長漬け置き時間
グルタルアルデヒド	2%水溶液	25 分間	該当なし
次亜塩素酸ソーダ（5000ppm、NaClO）	水9 対 家庭用漂白剤1（5.25%、NaClO）	25 分間	25 分間
Cidex OPA	製造元の取り扱い説明書を参照してください。	12 分間	該当なし

4. レンズをそのレンズ位置に配置し、次に、選択した消毒液（20°C以上）の中に、機器を、上記の最短漬け置き時間だけ浸してください。管腔、届きにくいエリアがすべて液で満たされており、空気の入りに入っている所がないことを確認してください。
5. 室温の水（20°C以上）を溜めた中で、丹念にすすいでください。最低でも1分間は、機器を完全に沈めてすすいでください。管腔やその他の届きにくいエリアを手で洗い流してください。機器を水の中でゆり動かし、水面の上に取り出し、次に再度浸してください。水を取り換えて、さらに2回すすぎの過程を繰り返してください。
6. 柔らかい、毛羽立たない綿布で乾かしてください。



### 注意：

1. 本機器は、必ず、推奨される、または必要とされる漬け置き時間の間、消毒液の中に、完全に沈めてください。本機器が消毒液中に完全に沈んでいない状態にならないようにしてください。

### 滅菌

1. 方法Cの洗浄方法に従ってください。
2. スチームでの滅菌が、滅菌方法として推奨されます。最低でも132°C（270°F）の温度での4分間のプレバキューム・サイクルを使用する蒸気滅菌を行います。ボルクは、蒸気滅菌には蒸留水をご使用になることをお勧めします。蒸留水を使用することによって、Volk（ボルク）Chalam直像SSV®硝子体切除術用ACS®レンズの寿命を大幅に延ばします。蒸留水の使用が行えない場合には、ちょうどオートクレープ水摂取の前に、逆浸透圧法（RO）フィルターの使用が推奨されます。  
- または -
3. 酸化エチレンによる、120分の露出時間、滅菌濃度700～750mg/リットル、50%プラスマイナス20%の湿度、52°C～60°Cの温度での滅菌が推奨されます。

## 検査、およびメンテナンス

1. あらゆる目に見える破片が取り除かれていることを確認するために注意深く点検してください。もし、何らかの汚染が見られたら、洗浄過程をもう一度行なってください。
2. 破損および/または摩耗がないかどうか視覚的に確認してください。
3. レンズの性能に影響を与える可能性のある破損または摩耗が明らかになった場合、返品についてVolk（ボルク）オプティカルもしくは最寄りの販売店にご連絡ください。
4. メンテナンスを行っていただく必要はありません。



**Volk Optical Inc.**  
7893 Enterprise Drive  
Mentor, OH 44060, USA  
電話番号 : 440-942-6161  
ファックス番号 : 440-942-2257  
電子メールアドレス :  
volk@volk.com

**EC REP** EU 代表者:  
Rudolf Riester GmbH  
Bruckstraße 31  
72417 Jungingen, ドイツ  
メール: [info@riester.de](mailto:info@riester.de)  
電話: +49 74 77 / 92 70-0  
ファックス: +49 74 77 / 92 70-70



#### 包装および保管

1. ご利用者様の施設は、適切な滅菌を可能にする方法でのレンズの検査および梱包の施設内手順について責任をご負担いただきます。
2. 適用可能な場合、標準的な二重包装方式を使用してください。
3. 無菌器具は、無菌性が失われない場所で保管する必要はありません。

#### 機器の廃棄

この製品を違法に廃棄すると、人の健康や環境に悪影響を与える可能性があります。レンズを分別されていない都市ごみとして処分しないでください。本製品を廃棄する際は、お住まいの地域の法令に準拠した手順に従ってください。



重要な注意情報については、使用説明書を参照してください

**LOT**

ロット番号

**REF**

参照番号



製造元

**EC REP**

欧州共同体の正式な代表者



製造日

**MD**

医療機器